

改正指针对応「研究概要の公開文書」改訂フォーム

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

※赤字 注意事項 提出時は削除して下さい。

※青字 例文 適切なものを選択し、必要に応じ、研究に合わせて修正して下さい。

以下、本文-----

MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）のクローン変遷と保有遺伝子および薬剤感受性結果についての解析

1. 研究の対象

- ・ 2011年～2024年に当センター患者から分離された MRSA 保存菌株および臨床情報
- ・ 同期間における当センターの抗菌薬使用状況
- ・ 同期間における当センターの感染対策・抗菌薬適正使用に関するイベント、エピソード

2. 研究目的・方法

【目的】

MRSA は医療関連感染の代表的な起因菌であり、入院患者から高頻度に分離される耐性菌です。近年医療施設で検出される MRSA のクローンが市中で流行しているクローンに置き換わっているという報告があります。本研究の目的は当センターで分離された MRSA のクローン変遷を調査し、クローンの置き換わりが起きた時期とその要因を明らかにすることです。またクローンごとに保有する病原遺伝子や薬剤耐性遺伝子、薬剤感受性結果の特徴についても解析を行います。

【方法】

PCR で MRSA のクローンを型別し、ゲノム解析により病原遺伝子や薬剤耐性遺伝子の保有状況を調べます。

3. 研究期間

当院研究許可日～2027年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：分離時期、検査材料、薬剤感受性結果、臨床情報等

試料：MRSA 保存菌株

5. 研究に用いる試料・情報の取得方法

情報：細菌検査システム、電子カルテより抽出します。

試料：臨床材料、保菌検査から分離された菌株を用います。

6. 外部への試料・情報の提供及び公開

本研究に関する試料・情報は以下の機関へ提供され、特定の関係者以外がアクセスできない状態で利用されます。個人が識別できる情報は、当センターの研究責任者のみが保管・管理するため、院外へ提供されることはありません。また、埼玉県立がんセンター病院長が責任をもって管理・監督します。

埼玉県立大学大学院研究科 村井 美代
国立感染症研究所 久恒 順三

本研究成果については学会、論文等で報告する予定です。学会や論文で発表する際は、個人が特定される情報は削除したうえで発表を行います。

7. 研究組織

(共同研究機関)

埼玉県立大学大学院研究科 村井 美代
国立感染症研究所 久恒 順三

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地
TEL：048-722-1111／FAX：048-722-1129
埼玉県立がんセンター 検査技術部 今井 芙美

研究責任者：埼玉県立がんセンター 検査技術部 今井 芙美

研究代表者：埼玉県立がんセンター 検査技術部 今井 芙美